



大砂土中だより

はっ らっ

澆 刺 と



さいたま市立大砂土中学校

048-684-8004

<http://osato-j.saitama-city.ed.jp>

No.3 令和4年6月1日号

体育祭を終えて

校長 上統 昌司

本年度は、3年ぶりに全校生徒による通常の体育祭を、雨天順延となりましたが予備日に無事開催することができました。

開始式では体育委員長さんが「みんなが楽しめる体育祭にしよう」と呼び掛け「体育祭を成功させたい」という強い意志を伝えてくれました。

個人種目やリレー、学年種目へと競技は進み、いよいよ最終種目3年生によるムカデ競争は、ピストルの大きな音とともに始まりました。「1、2」「1、2」の掛け声と同じ足の動きが重要で、そのリズムを崩さないよう進むことが勝利への大きな鍵となります。どのクラスも、ここまで練習してきた成果を発揮しようと進んでいきますが、途中倒れてしまう場面もあります。いち早く立ち直り進もうとしますが、気持ちばかりが前に進み、なかなか修正することが難しいチームもあります。やがて1位、2位と順位が確定していく中、最後のクラスが折り返し地点を回り、ゴールに向います。他学年の生徒、保護者の皆様からも注目が集まります。そして、最後のチームがゴールした後は、温かい拍手がしばらくの間続きました。

私は、開会式の挨拶の中で「競技をしている時は1番を目指し、終わった後は互いを讃え合える、さわやかな体育祭にしよう」という話をしました。1、2年生にもお互いを讃え合い、認め合い、共に喜ぶ姿がたくさんあり、3年生のムカデ競争がその象徴であったと思います。結果だけではなく、その過程にこそ意味があることを学び、より一層絆を深められた瞬間だったと思います。そして、この経験をこれからの生活にどのように活かしていけば良いのか、一人ひとりが考えていって欲しいと思います。

最後になりましたが、当日は朝早くから多くの保護者の皆様に温かいご声援をいただき、ありがとうございました。また、地域の皆様にもご理解、ご協力をいただき無事に体育祭を開催できましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。